

## 「教育の情報化」における課題と解決

－ 「先生方の負担の軽減を」の思いが体系化されたサービス＝JETSS －

株式会社JMC 事業推進部 ICT支援課 塚原 潤也  
pm@jmc.ne.jp

http://www.jmc.ne.jp/

キーワード：改善提案、運用支援、サポートサービス

### 1. JETSS（ジェット）とは

「教育の情報化」により、校内LANやデジタルテレビ、電子黒板などを利用した新しい教育が始まっています。これに拍車をかけたのが、平成21年度の経済対策でした。スクール・ニューディール政策では、多くのICT機器が学校に導入されましたが、来年度以降は、導入されたICT機器が活用されているかどうかが問われるでしょう。皆さんの自治体では今後について、どのような計画を立てられているのでしょうか。

JETSSは、「教育の情報化の進展に伴う先生方の負担を、私たちがお手伝いします」という、JMCの熱意が体系化されたサービスです。教育におけるICT活用の専門家として、ICT活用の見えない課題を「発見」「分析」「報告」するところから始まり、最終的には、先生方が教育に専念できるICT環境づくりをサポートするサービス「コールセンター」「移動ヘルプデスク」「ICT支援員」などを内包しています。

### 2. 横須賀市様におけるJETSSの利用例

#### (1) 横須賀市様の状況

横須賀市様には、小学校48校、中学校24校、特別支援学校2校、総合高校1校が設置されています(平成21年3月現在)。ICT教育には、早くから取り組みを行われてきた自治体であり、新学習指導要領に向けた整備として、平成20年度には校内LANや普通教室ICT機器、平成21年度には教育情報化支援員の整備も行ってきました。それらを進めていくうえで、学校の現状をこれまで以上に把握する必要を感じておられました。

#### (2) 調査結果

JETSSには、学校の現状を調査し、課題抽出を行う方法のひとつとして、「アンケート」や「ヒアリング」が用意されており、横須賀市様ではこのサービスをご利用いただきました。

H20年度のパソコン教室更新後の小学校23校向けに実施したアンケート調査では、「セキュリティ」「ホームページ更新」「人的支援」「利活用情報」などについての課題や要望の声が多く聞かれました。

H21年度の小中学校11校向けヒアリング調査では、「校務パソコン」「成績処理ソフト」「普通教室ICT機器」「授業活用事例」などの要望が多く挙げられていました。

#### (3) 改善提案

JETSSでは、毎月行われる定例会において、この調査結果に基づいた改善提案もしています。

たとえば、「学校ホームページ」の課題に対しては、ホームページ更新の改善提案を行いました。その結果、これまでよりも簡単に使えるシステムが導入され、運用の仕組みも固まりつつあります。

また、「普通教室ICT機器活用」では、ICT機器を活用して、より一層授業を充実していただくため、普通教室で利用できるコンテンツと教科単元の一覧表の作成や、これを活用したワークショップ型の実践的な研修会などの企画作成も支援させていただいています。

このように、JETSSでは学校や教育委員会の先生方だけでは対応しきれない分野を、教育におけるICT活用の専門家として支援させていただいています。横須賀市様では「教育の情報化を推進する上で有益なサービス」として利用いただき、事業検討や中長期計画作成においても活用いただいているようです。

### 3. さいごに

今回は活用支援を中心にご紹介しましたが、JETSSには情報セキュリティ診断(ネットワークのトラフィック障害やシステムの脆弱性を技術的に調査・分析・報告)など、30種類以上のサービスが用意されています。

先生方の教育活動のさらなる質の向上。これこそが学校をICT化する本来の目的であり、JMCの願いです。

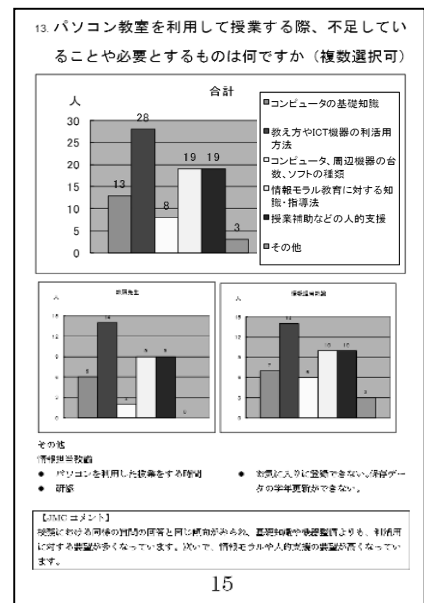


図1 アンケート集計結果